

# 一般社団法人 日本箱庭療法学会

## 第33回大会のご案内

### 大会テーマ

## 箱庭療法と仏教

第33回大会 準備委員長 桑原 知子（京都大学大学院教育学研究科）

向春の候、日本箱庭療法学会の会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、日本箱庭療法学会第33回大会を2019年11月16日、17日に京都国際会館と京都大学（ともに京都市左京区）において開催することとなりました。大会を京都大学が主催するのは、1991年以來のこととなります。

今年は、河合隼雄先生の十三回忌の年に当たり、この大会はその記念大会と位置づけ、テーマを「箱庭療法と仏教」といたしました。皆様もご承知の通り、河合隼雄先生の代表的な著作のひとつに『ユング心理学と仏教』がありますが、先生は仏教に深い関心を寄せておられました。先生にとってはとりわけ、華嚴経が説く、あらゆるものがつながっていて個々の区別などない「茫々とした世界」こそが、心理療法において「非個人的な関係」が開けゆく地平であり、箱庭はそれ自体として、「深い転移」へとクライアントを誘い、個人的な感情を超えた「クライアントと分離し難いほどの深いレベルにおける、苦しみとかなしみ」へとセラピストを導くトポスでもあったのでしょうか。

このような今大会では、初日のシンポジウムで中沢新一先生に登壇していただき、「河合隼雄と仏教」と題した基調講演を行っていただきます。中沢先生は、仏教、特に華嚴経を通じて、河合隼雄先生と生前たいへん親交が深く、現在も河合隼雄学芸賞の選考委員をつとめておられます。また、この基調講演の指定討論者として、当学会の河合俊雄常務理事に登壇いたします。この講演を通して、そしてその後のお二人の対話を通して、「河合隼雄と仏教」というテーマがどのように展開してゆくのか、深まってゆくのか、たいへん楽しみです。

さらに、初日の午前中には、12名の講師によるワークショップも開催されます。いずれも、心理療法の多様な実践を中心に据え、興味深いテーマが取り上げられています。

また、大会開催時の京都は、観光のハイシーズンとなりますので、京都国際会館、および京都大学へのアクセスがよいホテルの手配も、同封の別紙の通り、JTBを通じてすでにお問い合わせしております。是非ご利用いただけますようお願いいたします。

一年で最も美しい季節を迎える京都で開催される、河合隼雄先生の十三回忌記念大会に、多くの会員の皆様にお集まりいただくことを楽しみにお待ちしております。

# 1. 大会日程

## 第1日 11月16日(土)

9:00	9:30	12:00	13:30	16:30	16:45	17:45	18:00	20:00
受付	ワークショップ	休憩	シンポジウム	休憩	会員総会	休憩	懇親会	
		理事会						

## 第2日 11月17日(日)

9:00	9:30	11:30	12:45	14:45	15:00	17:00
受付	研究発表 A	休憩	研究発表 B	休憩	研究発表 C	
		司会者・指定討論者 打ち合わせ				

# 2. 大会の概要

会 期：2019年11月16日(土)・17日(日)

会 場：[第1日] 国立京都国際会館

〒606-0001 京都市左京区宝ヶ池

[第2日] 京都大学吉田キャンパス 吉田南構内

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

大会内容：・ワークショップ 12コース(同封の「ワークショップのご案内」をご参照ください)

・公開シンポジウム 於：国立京都国際会館 アネックスホール(1階)

『河合隼雄と仏教』

基 調 講 演 中 沢 新一 (明治大学野生の科学研究所)

指 定 討 論 河 合 俊雄 (京都大学こころの未来研究センター)

司 会 桑 原 知子 (京都大学大学院教育学研究科)

・会 員 総 会 国立京都国際会館 アネックスホール(1階)

・懇 親 会 国立京都国際会館 宴会場スワン(1階)

・研 究 発 表 事例研究2時間、基礎研究1時間とし、形式はすべて口頭発表とします。

・参 加 資 格 原則として、一般社団法人日本箱庭療法学会の正会員(以下、会員)であることが必要です。ワークショップは非会員の方も参加できます(ただし、臨床心理士の有資格者、臨床心理学を学んでいる大学院生、臨床心理学およびその関連領域で実践的な仕事に

従事されている方で、心理臨床事例に関する守秘義務を守れる方に限ります)。また、公開シンポジウムは、一般の方にもご参加いただけます。

### 3. 大会参加費

参加費は、申し込み形態や参加項目に応じて以下の通りとなります。

		A 〔 7月31日までに お申し込みの方 〕	B 〔 8月1日以降 お申し込みの方 〕	
会 員	ワークショップ参加	6,000円	7,000円	
	大会参加(シンポジウム・研究発表)	8,000円	9,000円	
	懇親会参加	会 員	5,000円	6,000円
		大学院生	3,000円	4,000円
非会員	ワークショップ参加	8,000円	9,000円	
	シンポジウム	1,000円	1,000円	

\* 「研究発表」および「ワークショップでの事例発表」を希望される方は、**2019年5月7日(火)**までに所定の手続きを完了させてください。

- **2019年7月31日までに参加申込がお済みの方は、Aの参加費をご納入ください。**
- **2019年8月以降に参加申込をされた方は、Bの参加費をご納入ください。**

ゆうちょ銀行  
 口座名：00920-0-310345  
 加入者名：一般社団法人日本箱庭療法学会年次大会

### 4. 大会参加の申し込み

大会の参加申込は、WEB申込を推奨しておりますが、郵送でもお申し込みいただけます。

ワークショップは、先着順にて受付いたします。コースの詳細については、同封の「ワークショップのご案内」をご参照ください。定員になり次第、受付終了となりますので、お早めにお申し込みください。

#### 1) WEB 申込の場合

当会ホームページ (<http://www.sandplay.jp/conference.html>) および右記 QRコードの申込フォームよりお申し込みください(※PC、スマートフォン対応)。WEB申込が完了しましたら、自動返信メールが送信されます。自動返信メールが届かない場合は、大会準備委員会 ([congress@sandplay.jp](mailto:congress@sandplay.jp)) までお問い合わせください。



**郵送による申込の場合**

同封の参加申込書に必要事項を記入し、大会準備委員会へご郵送ください。(本案内の12頁に大会準備委員会の宛名ラベルを印字しておりますので、ご郵送の際は、封筒に貼ってご使用ください)。

- 2) 同封の払込取扱票の通信欄に必要事項を記入し、必ず合計金額を記入の上、**2週間以内**に諸費用をお振り込みください。**お振り込みの際には、必ず参加者ご本人の名義でお手続きください。**WEB申込もしくは参加申込書の郵送と諸費用のお振り込みが当方で確認でき次第、参加手続きが完了となります。なお、振り込まれた諸費用は、研究発表が不採用となった場合の論文掲載料、写真掲載料以外は、事情の有無に関わらず返金いたしませんので、ご了承ください。
- 3) 事前申込者には、10月初旬に発表論文集と名札を送付いたします。当日は名札を必ず持参し、直接会場へお越しください(受付は必要ありません)。
- 4) 参加者には、発表論文集1冊を配布いたします(※シンポジウムのみご参加の方除く)。別途必要な方は、1冊2,000円で当日販売いたします。

**当日参加**

できるだけ事前申込をお勧めいたしますが、当日参加も受付いたします。

- 1) 会員の方は、11月16日(土)9時から国立京都国際会館にて受付を行います。午後のシンポジウムから参加される方は、12時より受付を行います。午前中と受付の場所が異なりますのでご注意ください。また、11月17日(日)は、9時から京都大学吉田南総合館(1階)にて受付を行います。
- 2) 非会員の方は、11月16日(土)のワークショップとシンポジウムに限り、定員に余裕のある場合にのみ当日参加できます。ワークショップ受付は9時から、シンポジウム受付は12時から国立京都国際会館にて行います。  
※受付の場所は、大会プログラムでご確認ください。

## 5. 研究発表の申し込み

研究発表を申し込む方は、以下の要領でお手続きください。なお、発表者は以下の3つの条件をすべて満たす必要があります。**入会手続きおよび年会費納入がお済みでない方は、至急、お手続きをお願いいたします。**

**【発表資格】**

- 1) 発表者、共同発表者ともに会員であること。
- 2) 発表者、共同発表者とも2018年度までに一般社団法人日本箱庭療法学会に入会手続きが完了していること。
- 3) 2019年7月31日(水)までに2019年度までの年会費を完納していること。

## 【発表形式】

本大会の発表形式は以下の通りです。

- 事例研究：1発表あたり討議を含めて2時間。
- 基礎研究：1発表あたり討議を含めて1時間。

本学会では、箱庭療法に関する研究発表以外に、遊戯療法、描画、コラージュ、夢分析など、イメージを主体とした心理療法に関する研究発表も対象といたします。

**\*発表に際して、液晶プロジェクターが使用できます。使用される場合は必ずノートパソコンをご持参ください。**

## 【研究発表申し込み手続き】

### 1) WEB 申込の場合

3頁「4. 大会参加の申し込み」と同様の申込フォームよりお申し込みいただけます。「研究発表」のチェックボックスで「発表する」を選択いただき、発表形式、発表予定題目、共同発表者を入力、写真を掲載する場合は、枚数をお選びいただいた上で、**2019年5月7日(火)**までにお申し込みください。

### 郵送による申込の場合

同封の参加申込書の「3. 発表申込」に必要事項を記入し、「2. 参加申込」の「⑥論文掲載料」に○印、写真掲載の場合には「⑦写真掲載料」に枚数と金額を記入し、**2019年5月7日(火)【必着】**までに大会準備委員会へご郵送ください(本案内の12頁に大会準備委員会の宛名ラベルを印字しておりますので、ご郵送の際にご使用ください)。

- 2) 発表者は、発表要旨を発表論文集に掲載するため、1発表あたり論文掲載料1,000円、また、写真を掲載する場合は、1枚あたり写真掲載料500円が必要となります。他の諸費用と合わせて、同封の払込取扱票にてお振り込みください。
- 3) 発表申込者には、折り返し論文集掲載用書式と原稿執筆要領をお送りしますので、論文集の掲載原稿を大会準備委員会まで送付してください。締切は**2019年6月3日(月)【必着】**とさせていただきます。原稿の受領をもって、発表申し込みの受理といたします。
- 4) 研究発表の採否は、6月中旬に通知します。研究発表の採否、司会者、指定討論者は、日本箱庭療法学会第33回大会準備委員会によって決定されますので、あらかじめご了承ください。不採用の場合には、論文掲載料、写真掲載料は返金いたします。
- 5) 発表者には、9月初旬頃までに発表日程、司会者、指定討論者を通知する予定です。

## 6. 研修ポイントについて

日本臨床心理士資格認定協会「臨床心理士教育・研修規定別項」第2条(3)「本協会が認める関連学会での諸活動への参加」の通り、下記のポイントが付与されます。

- ・ワークショップ受講+大会参加(シンポジウム・研究発表)=4ポイント
- ・ワークショップ受講+シンポジウム参加=2ポイント
- ・ワークショップおよび研究発表での発表者には4ポイント

※名札が研修証明書の代わりになりますので、大切に保管し、ご自身で申請していただくようお願いいたします。

## 7. 昼食について

11月16日(土)・17日(日)分のお弁当を予約販売します(当日販売はありません)。16日(土)は1個1,650円、17日(日)は1個1,000円でいずれもお茶付です。特に16日(土)は、会場内のレストランをご利用いただけますが、座席数が限られており、会場周辺の飲食店も限られておりますので、ご予約をお勧めいたします。予約される場合は、WEBもしくは、同封の参加申込書にて他の諸費用と合わせてお振り込みください。当日受け取り時には、「お弁当引換券」または「名札」をご提示ください。

## 8. 宿泊について

宿泊については、同封の「宿泊予約のご案内」を参照ください。

## 9. 駐車場について

国立京都国際会館については、有料で駐車場をご利用いただけます。詳細はホームページ(<http://www.icckyoto.or.jp/visitor/access/parking/>)をご参照ください。京都大学には駐車場はございませんので、公共の交通機関をご利用ください。

## 10. 会場へのアクセス



＜国立京都国際会館へのアクセス＞

- ・地下鉄烏丸線「国際会館駅」から徒歩5分。改札から地下通路を通り出入口4-2をご利用ください。出入口からは、歩廊に沿って雨に濡れずに正面玄関までお越し頂けます。
- ・京都市バス・京都バス「国際会館駅前」から徒歩5分



＜京都大学へのアクセス＞

ホームページ URL :

[http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/yoshida/map6r\\_ys.html](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/yoshida/map6r_ys.html)

※上記 URL をご参照ください。



## 学会事務局からのお願い

会員の皆様におかれましては、平素より当学会の活動にご理解をいただきありがとうございます。学会事務局より、会員の皆様にご連絡とお知らせを申し上げます。

大会参加に先立ちまして、皆様には年会費の納入状況の確認をお願い申し上げます。会員の皆様は2019年度年会費をご納入いただくことが第33回大会の参加資格となっております。

2019年度の年会費自動引落は5月27日(月)に実施いたしますので、口座振替依頼書のご提出がまだの方は、**至急**事務局までご送付いただきますようお願い申し上げます。用紙がお手元にならない場合は、お問い合わせください。

### ■口座振替未手続により、2018年度の年会費が未納の方■

2018年度の自動引落は完了しております。振込手数料をご負担の上、下記口座へご入金いただきますようお願いいたします。(年会費：9,000円/年)

#### 振込先

三井住友銀行 備後町(びんごまち)支店 普通

口座番号：1824037

名義人：一般社団法人日本箱庭療法学会

※ご氏名の前に会員IDをつけてお振り込みください。

なお、年会費の納入状況確認につきましては、学会郵送物のタックシール(宛名ラベル)にて確認することができます。

〒541-0047

大阪市中央区淡路町1-1

箱庭太郎様(ID:A1800001)

18(9)

〈表記について〉最下段の二桁の数字は西暦年度の下二桁を表し、( )内は未納金額(千円単位)を表します。例えば「18(9)」の場合は、2018年度の年会費9,000円が未納であることを表します。また「18(0)」となっている場合は、2018年度までの年会費をすべて納入済みであることを示しています。

随時データを更新するようにはしておりますが、行き違いの際はどうかご容赦ください。ご不明な点などございましたら、事務局までお知らせください。

学会事務局へのご連絡はEメール、FAX、郵便にて承ります。

### 一般社団法人日本箱庭療法学会事務局

〒541-0047 大阪市中央区淡路町4-3-6 新元社内  
FAX：06-6233-8529 E-mail：office@sandplay.jp  
URL：http://www.sandplay.jp/



## 11. 今後の予定

- 5月7日 研究発表およびワークショップ事例発表申込締切
- 5月中旬 研究発表およびワークショップ事例発表申込者に論文集掲載用書式と原稿執筆要領送付
- 6月3日 論文集掲載原稿締切
- 6月中旬 研究発表およびワークショップ事例発表申込者に採否の通知を送付
- 7月31日 **A**参加費申込締切
- 9月上旬 発表者に発表日程、司会者、指定討論者についての通知を送付
- 10月初旬 大会、ワークショップ事前申込者に発表論文集・名札を送付

※会員の皆様へのプログラム（冊子）送付について

今大会でも引き続き、プログラムをWebでの閲覧とさせていただきます。冊子での送付はございませんので、あらかじめご了承ください。

### 一般社団法人日本箱庭療法学会 第33回大会に関するお問い合わせ・連絡先

#### ■一般社団法人日本箱庭療法学会 第33回大会準備委員会

E-mail: congress@sandplay.jp

FAX: 06-6233-8529

住所: 〒541-0047 大阪市中央区淡路町 4-3-6 (有)新元社内

※お問い合わせやご連絡はなるべくEメールでお願いいたします。

※お電話でのお問い合わせには応じられませんので、あらかじめご了承ください。

MEMO.....

MEMO.....

MEMO.....

郵送でお申し込みされる方は、  
下記を切り取り封筒に貼ってご使用ください。

〒541-0047

大阪市中央区淡路町 4-3-6 (有) 新元社内

一般社団法人日本箱庭療法学会  
第33回大会準備委員会 行